

暖かな春のような日々が続いております。

テレビ、新聞などで「取水制限」の言葉が取り上げられるようになりました。 普段から、節水に心がけましょう。

土器川リバーキーパーズの会員の皆様におかれては、ご清栄のことと思います。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。

土器川に関して、気になっていること、分からないことなど、どしどしお寄せください。

今回は、『出前講座』『気象用語』について紹介します。

キーワード:出前講座

●防災出前講座

香川河川国道事務所では、『防災出前講座』を実施しています。

水害発生の仕組みや注意点などを説明し、安全に避難する方法などについて学んでもらい、子供の頃から防災意識を高めてもらおうと企画しました。

今後も講座を希望する学校に出向き、その地域にあった防災情報を提供していきたいと思っています。詳しくは香川河川国道事務所計画課までお問い合せください。(Te.087-844-4315)

●環境出前講座

土器川出張所では、土器川のことや、そこに生息する生物のことなどを小さいときから知ってもらい、生き物を大切にする心や環境への意識を持ってもらうことを目的とした『環境出前講座』 を、小学校を中心に行っています。

ホタルの話や土器川に不法投棄されるゴミの話など、身近な話題の講座です。

詳しくは香川河川国道事務所土器川出張所までお問い合せ下さい。(〒10877-22-8318)





出前講座実施のようす

キーワード: 気象用語

気象用語について説明します。

何となくわかっているけど、ホントの意味は?



●異常気象

過去30年間の記録の範囲に収まりきらない高温、低温、多雨、小雨などの現象をいいます。 過去30年間の記録とは、現在は1971年から2000年の30年間データを使用しており、この値は 10年ごとに新しいデータに更新されます。

●一時

『天気現象が連続的に起こり、その現象の起こる時間が予報期間の4分の1未満のとき。』 に使用します。

●時々

『天気現象が<mark>断続的に起こり、その現象が現れる時間の合計が予報期間の2分の1未満のとき。』</mark>に使用します。

●天気

快晴 : 雲の量が空全体の10%以下の時

晴: 雲の量が空全体の20~80%の時

曇り: 雲の量が空全体の90%以上の時

観測機器が進歩した現代でも、 雲を観測するときは人間が空を ながめて目測しています。

ただし、雨、雪などの降水や大気現象が観測されているときはその現象を優先します。

●アメダス

地域気象観測システムの英語名の略称であり、無人の自動観測システムにより風向、風速、 気温、降水量、日照時間を観測しています。観測所は全国に約850箇所、降水量だけを測定 するものをあわせると約1300箇所あり、約17kmごとの細かさで配置されています。

●気象レーダー

気象レーダーから電波を発射し、雨雲からの反射波(レーダーエコー)で雨の強さ、雨雲の位置を割り出します。大雨をもたらす雨雲を監視するのに威力を発揮します。

●ドップラー気象レーダー

雨雲の移動方向によって反射波の波長が変化すること(ドップラー効果)を利用し、上空の風を計算し、精度のよい大雨の予想が可能になります。昨年、多くの被害をもたらした局地的な竜巻の発生の予報にも役立つと期待されています。

●フェーン現象

低気圧に向かって吹き込む風が山を越えて吹き下りるとき、山の風下側で、気温が上昇し空気が乾燥することをいいます。

湿った空気が100m上昇すると温度は約0.5℃下がりますが、乾いた空気が100m降下する時には約1℃温度は上がります。このことより、湿った空気が1000mの山脈を越えて乾燥して吹き下りてくると温度は約5℃上昇することになります。

●バロメータ

バロメータとは英名で気圧計のことですが、「株価は景気を表すバロメータ」などと気象以外の日常生活においてもよく使われます。これは、昔から気圧という気象要素が天気変化を示す特性を持っていることが知られ、生活に馴染んでていたためでしょう。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局 香川河川国道事務所 http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/

〒761-0104 高松市高松町2422-1 TEL:087-844-4315(計画課直通) FAX:087-843-2935

